

職員による自己評価

A環境面

- ・配置は適切だと思うが、専門職員がいるとより良く感じる。
- ・角をカバーで覆うなど、安全面も配慮されている。

B児童への支援内容

- ・開所したばかりでプログラムが一定になりがち。
- ・個々に応じた課題を提供している。

C関係機関との連携

- ・学校や保護者様との関係は良好だと思う。
- ・児童館との交流はコロナ禍の為難しく思う。

D保護者への説明責任・信頼関係

- ・SNSや送迎時の申し送りの際にお知らせしている。
- ・事業所としてのお知らせについては紙ベースで配布することがある。

E非常時の対応

- ・コロナの感染症対策に改善の余地があると思う。
- ・アレルギー等、職員間で話をしつつ気を付けている。

保護者による評価

A環境面

- ・新しくキレイでスペースも確保されている。
- ・安全面も考慮されており、職員の目が届くように配慮されている。

B児童への支援内容

- ・児童クラブや児童館との交流はコロナ禍なので難しいと思う。
- ・支援に満足している。
- ・施設内での様子を見ていないので詳しくはわからない。

C事業所からの情報発信

- ・苦情など一切ないが、いつも適切な対応なのでそうはならない。
- ・毎回状況を詳しく教えてくれている。
- ・新しい事業所なので【定期的】には難しいとおもう。
- ・活動についてはプリントにして渡してくれている。

D非常時の対応

- ・不明点がある。

事業所内での分析

【共通点】

- ・コロナ禍の為、他施設との交流が難しく感じている。
- ・施設内の安全面を考慮した内装になっている。
- ・活動内容など、報告・お知らせなどを配布・発信出来ている。
- ・非常時の対応について改善の余地あり。

【相違点】

- ・事業所内の様子（実際に活動している姿）がわからない。
- ・非常時の対応について説明不足と感じる部分あり。

分析・検討してみても…

### 事業所の強み

- ・事業所や職員に対するご不満の声が無いこと
- ・個々に応じた課題の作成・実施
- ・安全面への配慮
- ・学校や保護者様との連携や関係は良好
- ・毎日2回のミーティング

### 事業所の改善点

- ・新しい事業所なので各種マニュアルの整備・改善
- ・SNS やプリントの作成・発信の頻度を増やす
- ・研修などに参加し、外部からの知識や情報を取り入れる

### 事業所の改善への取り組み

- ・事業所内の各種マニュアルを見直し、職員や保護者様への周知を行う。
- ・活動時の様子などがわかりやすいように SNS やプリントを作成する頻度を増やしていき、保護者様に安心していただく。
- ・外部研修に参加し、事業所内にも情報を落とし込み、スタッフのスキルアップへと繋げていきたい。

### ～自己評価を行っての事業所としての感想など～

本年度から事業所を開所させていただき、またたくさんのご利用者様にも出会えて、感謝してもしきれない、そんな初年度でした。

多くの御利用者様、保護者様から意見をいただき誠にありがたいことです。事業所内での意見だけでは気づけないことも多々ありました。皆様からの意見を真摯に受け止め、より良い施設へとしていけるよう、職員、スタッフともに尽力していきます。

これからも障がい児通所支援事業所 ぴりかをよろしくお願いたします。

事業所名 障がい児通所支援事業所 ぴりか

担当者 大井 華須美

保護者等向け

放課後等デイサービス評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	ご意見
環境・ 体制 整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	9	0	1	・とても綺麗で遊びやすそうな環境だと思う。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	1	0	・職員の方に見守られて安心出来ている。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	8	2	0	・歩行が完全ではない中安全に過ごせている。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	9	0	1	・しっかり組み取っていただけている。
	5	活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	8	1	1	
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	4	2	・コロナ禍なので難しいとおもう。
保護者	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	9	1	0	・きちんと説明してもらった。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	10	0	0	・毎回状況を説明してもらっている。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	8	0	2	
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	7	2	

への説明等	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	7	3	0	・苦情があるかわからない。 ・適切な対応なので苦情はない
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	9	1	0	
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	5	4	1	・『定期的』には難しいかもしれない。
	14	個人情報に十分注意しているか	9	1	0	
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	7	1	2	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	5	1	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	10	0	0	・毎回楽しみと子どもから言ってきている。
	18	事業所の支援に満足しているか	10	0	0	・最初は不安があったが今は安心して預けられる場所になっている。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障害特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。